

勝つ者が、強い

ここまで弱いと、怒りとか悲しさを超越して、爆笑或いは感動の域に達してしまいます。

「松本山雅の弱さに全米が泣いた！」みたいな。

「強いものが勝つんじゃない、勝った者が強いのだ」という「皇帝」の言葉を思い出してみてください。つまり逆説的に考えれば、負ける者は弱いのです。連携がどーたらとか監督の戦術がこーたらとか全然関係おまへん。敗者＝弱者。そして、過去の歴史が示すとおり、歴史とは勝者が作るものです。敗者の名は記録なら抹消されてしまうのが兵家の常なのです。

というわけで、既に数字的にも皮膚感覚的にも危険水域に突入した、我らが松本山雅。私のようなペシミズム溢れる駄サポに出来ることは、とりあえず神頼みと横丁の立ち飲み酒屋でくだを巻くくらいしかないのですが、「ULTRAS MATSUMOTO」が誇る優秀な人材どもは、クラブに意見を問いただすというバッチグーなアイデアを思いついた模様で、先日の木曜日(6月5日)にクラブフロントを交えたサポーターミーティングを開催することになりました。経緯はある程度知っていますが、原稿用紙が何枚あっても足りないので省きます。まあ、「UM」は太鼓を叩くのが仕事ですが、クラブフロントの太鼓持ちではなかった、ということですかね。

ハハハ、誰が上手いことを(以下略)

正直言って、僕はここまでのどうしようもない成績に相当頭に来ています。ええ、「ふざけんな！」とか「金返せ」くらいのことは思っていますよ。言わないけど。慈善事業じゃないのに、負け試合に金なんて払いたくないのも人情だし、やっぱ愚痴や罵声の一つや二つ、或いは百つだって出ますよ。

じゃあ、いっそのこと、諦めますか？今日の勝利も、今季のJFL昇格も、その先のJ昇格も。

……そこまで諦め早ければ、僕の人生、もっとスムーズに進んだらうけど……。

松本山雅FCを見始めてから、8年。ようやくここまで来れたんだ。俺は絶対に諦めないからなっ！

いや、他人様に説教出来るほど僕は大層な人間じゃない。ただ、こういう時こそ思い出してほしいんだ。

松本山雅を初めて知った日のことを……。

ダービーと今年の不調はとりあえず関係ないと思っているので、監督・選手・関係者その他に厳命。「絶対勝て」。以上。

[written by sapo]

「2006年7月2日。この日は私にとって最高の日になった。」

7月2日からさかのぼること1ヶ月弱。マネージャーをする部活の社会人大会でベスト4までいき、準決勝で当たる上田ジェンシャンを偵察するために行った菅平。そこで上田と対戦していたのが山雅だった。そしてその試合で、私は『松本山雅』と『ULTRAS MATSUMOTO』の虜になった。

その後当時のコールリーダーに誘われ、自分も応援したいと思うようになったが、当時の私は部活で部活を休んで試合を観に行くなんてことなど全く考えられなかった。

しかし、その時の山雅は、次に勝たなければリーグ優勝はない、という状況だった。何かこんな私でも役に立てることはないだろうか。そこで私が思いついたのがミサンガだった。部活の夏の大会前に、部員のためにチームカラーで毎年ミサンガを作っていたからだ。思いついたのがエルザ戦の1週間前。ダービーまでどこまで出来るかわからなかったが、UMのだいたいの人数を聞き、その本数を目指して作った。

しかし、自分の身代わりとして作ったミサンガだったが、結局7月2日、私は居てもたってもいられなくなり、友達とアルウィンへ足を運んだ。そしてこれをきっかけにUMで活動していくこととなり、山雅は見事信州ダービーを制した。

あれから約2年。私は以前にも増してサッカー中毒だ。そして、みんなのために何かできないかと思ってなんとなく始めたミサンガは、毎年デザインを変えながら、選手、スタッフ、ボランティア、そしてゴール裏にいるたくさんの人が身に付けるアイテムとなった。

これから先も共にある山雅ファミリー。県外出身者だが、私は松本が大好きだ。松本には、山雅には人を虜にさせる何かがあると感じている。共に闘い、共に勝利の喜びを分かち合う仲間たち。私にとって第二の家族だ。

最後に・・・『選手、スタッフ、サポーター。チームに関わる全ての人が勝ちたいという一つの方向に気持ちが向いた時。その時、必ずや勝利へと導かれる。』

[written by hide]

【サポーターミーティングご報告】

第6節終了後、現状を不安に思うファン・サポーターが多くいるため、説明の場があればと思ひ説明会開催の要望をさせていただきました。迅速に対応していただきました 特定非営利活動法人 アルウィンスポーツプロジェクト 様に感謝申し上げます。

①第6節を終えてのクラブフロントの評価

JFL関係者等からの推薦があり吉澤監督を招聘。十分闘えると判断した選手補強であったが、認識に甘い部分があった。

②現在のチームの状況

厳しい状況である。

ただし、練習メニューや意欲は、目指す高みを感じられるものであり、是非練習に足を運んでほしい。

練習でできないことは試合でできない。どうやってピッチ上で表現してゆくのか。リーグ戦のスタートで躓いた、リズムを失ったことは大きな反省点。

練習・サッカーの方向性は間違っていない。

選手の総意とってもらってよい。

③今シーズン残り試合に向けての方針

決して無理ではない。気持ちの部分重要。

JFL昇格にむけてくれるものと信じている。

また、質疑応答の中で 吉澤監督の続投・長野戦での観客動員目標5,000人というお話がありました。

クラブの方針は確認できました。

私たちはできることを・できる範囲で精一杯行なおうと思います。今回のミーティング開催にあたり、ご尽力いただきました関係者の皆様・ご出席いただきました皆様感謝申し上げます。

[ULTRAS MATSUMOTO 事務局 丸山]

☆ ミサンガをお配りしています。

選手・サポーター・ボランティアが身に付けておりますミサンガの配布を行っています。一体感をもって信州ダービーに臨みましょう。数に限りがあります。終了した場合はご容赦ください。

#7 川田 和宏

原曲：Brahman/deep

走れ川田 勝利のため 川田！ラララ ラーラーラー
決めろゴール その左で 川田！ラララ ラーラーラー

#10 柿本 倫明

原曲：ゴダイゴ/Beautiful Name

カキモト ミチアキ！ カキモト！ ミチアキ！

#11 吉田 賢太郎

Hi-STANDARD/Stay Gold

ラーラーラ 吉田賢太郎 get GOAL !
ラーラーラ 吉田賢太郎 get GOAL !

#19 阿部 琢久哉

原曲：映画『Song of the south』より「Zip-A-Dee-Doo-Dah」

俺たちのタクヤ ラーラーラララ ラララ
俺たちのタクヤ ララララーラ ラララ

#23 鈴木 亮平

原曲：TRIPLE CLUTCH/TASTE GOOD

鈴木亮平、亮平！俺たちの一 鈴木亮平！ ×2

#25 大西 康平

原曲：the band apart/snowscape

オーオ 大西康平！オーオ 大西康平！

#30 原 裕晃

原曲：矢沢永吉/止まらないHa~Ha

魅せてくれ！ (HA~RA!)

俺たちの！ (HA~RA!)

守護神！守護神、守護神 to win!

New song !